



ぐるーぷほーむ通信



令和3年2月号

春寒次第に緩み、一雨ごとに春の息吹が立ち込めて参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。長期化するコロナ渦の中、制限された生活をお過ごしのことと思います。

ホーム内も換気・加湿などを徹底しながら、入居者様がいかに楽しく過ごされるかを考え、レクリエーションや昼食・おやつ等を工夫しており、笑顔の多い毎日を過ごしています。天気の良い時には、屋上へ散歩に行ったりもしています。

今年の節分は、124年ぶりに2月2日が節分となりました！！例年行っている節分行事ですが、今年は飛沫を考慮し、鬼に扮したスタッフへの豆まきはせず、小さな声で「お庭外、福は内」と言いながら、甘納豆の小袋を転がして小籠に入れました。その後はおやつに豆菓子と甘納豆を頂きました。鬼の面を帽子にして、食卓で食べるという感じで行いました。鬼になったスタッフと一人一人写真を撮り、楽しまれました。

2月のもう一つの行事と言えば...バレンタインデー！！入居者様とチョコフォンデュをしたり、ケーキや生チョコを作ったりして、笑顔多く過ごされています。つまみ食いが見つかったら、その場は大笑いでした。「美味しく出来たね。」「おいしい。また作って。」等と喜ばれていました。

新型コロナウイルスやインフルエンザと、まだまだ気の抜けない日々ですが、スタッフ一同感染対策をしながら楽しく過ごせるように心掛けていきます。皆様も、お身体には気をつけてお過ごし下さい。

令和3年3月 N・H



昼食紹介



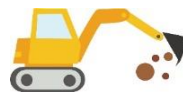
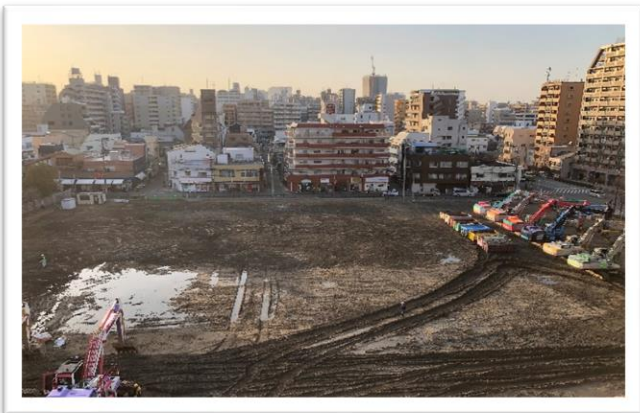
私たちのホームでは、朝・夕は厨房からのお食事、お昼はスタッフが献立を考え、ホームのなかで皆さんと一緒にお食事を作っています。お昼前になると、良い香りが漂っています。今回はホーム食を一部紹介します。



お魚は、近所の魚屋さんで骨抜きをしてもらっています。



刻み食、一口大などの食事形態や、アレルギーへの対応をさせて頂くこともあります。



簀子小跡地



簀子小学校の体育館もすっかりなくなり、何台ものショベルカーが毎日忙しそうに仕事をしています。入居者の方々も、工事の様子を気にされており、よく窓から様子を眺めておられます。いまのところ、騒音も気になりません。見るたびに違う工事現場が、もうしばらく楽しみとして続きそうです。

節分



生花



もうすぐ春ですね

